



根 田 正 樹

昭和 22 年 10 月 24 日生まれ

1. 略 歴

- 1966 年 4 月 日本大学法学部入学
- 1970 年 3 月 同 卒業
- 1970 年 4 月 日本大学大学院法学研究科修士課程入学
- 1972 年 3 月 同 修了
- 1976 年 4 月 日本大学商学部専任講師 (扱い)
- 1977 年 4 月 日本大学商学部専任講師
- 1981 年 4 月 日本大学商学部助教授
- 1988 年 4 月 日本大学商学部教授
- 1999 年 4 月 商学部情報科学研究所長 (～ 2000 年 1 月)
- 2003 年 9 月 商学部企画担当 (～ 2004 年 8 月)
- 2004 年 9 月 商学部情報科学研究所長 (～ 2005 年 3 月)
- 2007 年 10 月 商学部図書館長 (～ 2011 年 9 月)

2. 研究業績

① 単 著

『企業法研究—中小会社規制と会社法学の課題—』(ぎょうせい, 2016 年)

『アプローチ商法』(弘文堂, 2014年)
『企業取引法(基本法学叢書)』(弘文堂, 2005年)

② 共編著

『説明義務の理論と実際』(新日本法規出版, 2017年)
『アプローチ法学』(弘文堂, 2017年)
『同族会社 相続の法務と税務』(学陽書房, 2014年)
『支払決済の法としくみ』(学陽書房, 2012年)
『会社法の基礎知識』(学陽書房, 2009年)
『内部統制の理論と実践』(財経詳報社, 2007年)

ほか多数

③ 主要論文

「リスク管理体制の整備と取締役の責任—役員・従業員の不正行為を中心に」『マネジメントの現代的課題』所収(学文社, 2016年)150頁
「全株式譲渡制限会社の特性と法務上の留意点」税理59巻7号(2016年)12頁
「少額決済方法の多様化と資金決済法」民事法情報277号(2009年)85頁
「中小企業をめぐるデジタルデバイドの現状と課題」情報科学研究45巻4号(2003年)45頁
「監査情報と会計士の民事責任」日本法学59巻4号(1994年)993頁
「会員契約の適正化と規制上の問題点」商学集志62巻3号(1992年)51頁

ほか多数

3. 学位

法学修士

4. 主要所属学会

日本私法学会(1974年～), 日米法学会(1980年～), 国際商取引学会(1998年～)

5. 私の研究

大学院では民法研究室(高梨公之先生)で企業の不法行為責任を中心に学び, この時期から日本大学民事判例研究会に出席することとなった。そこでは法律学を研究するうえでの基礎的素養ともいえる法解釈方法論を学び, やがて企業それ自体の問題に関心の重点を移し, 爾来企業法としての会社法, 企業取引法を中心に勉強してきた。

会社法については, 実態を踏まえた中小会社の合理的な法規制の在り方という視点から様々な問題を取り上げ, また取引法については, 専門家責任, あるいは電子商取引に関する問題など民法と商法の境界にある問題を中心に取り上げてきた。

これらの研究については, 企業実務を意識し, とりわけ企業にとって紛争や訴訟が大きなビジネスリスクであるとの認識のもとに, これをいかに制御するかという, いわゆる予防法学的見地から行ってきた。